

鶴中美術部の作品が全国で入選

全国中学校美術部作品展実行委員会が主催する「第2回全国中学校美術部作品展inSAKAI」の表彰式が1月21日（水）に大阪府堺市で行われ、全国の中学生から出展された2,482点の作品の中から、鶴田中学校（稲場締男校長）美術部員3人の作品が見事入選を果たしました。入選された生徒は、審査員特別賞の永澤翔太君（写真左・題名「我が郷」／3年生）、堺商工会議所会頭賞の坂本唯花さん（写真中・題名「オレンジ」／2年生）、入選に長内未夢さん（写真右・題名「鏡花水月」／2年生）の3人。

2月3日（火）には、稲場校長と美術部顧問の蒔苗靖子先生、そして受賞した3人の生徒での受賞報告が役場庁舎で行われました。

入選された生徒のみなさんおめでとうございます。これからも心に響く美術作品を制作してください。



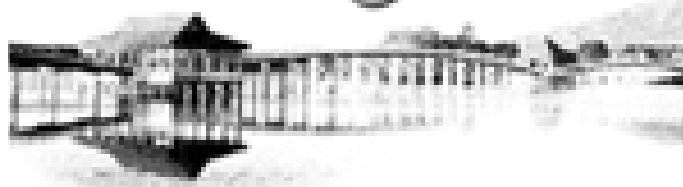
△入選作品とともに生徒を祝福する中野町長



2/3あやめ児童館・節分豆まき

1/9高齢者芸能発表会

1/8ふれあいスケート教室



あなたの地区の楽しい催しや出来事などを役場総務課まちづくり班までどしどしお知らせください。（☎22-2111 内線263）

ワインと地産地消の料理でまちおこし

1月9日（金）、道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」（株式会社鶴の里振興公社 山本一郎代表取締役社長）が主催する「地元食材を使った料理でケルナーワインを楽しむパーティー」が関係者100人を集め国際交流会館で盛大に開催されました。

会場では、鶴田で生産されたワイン好適種ブドウ「ケルナー」から醸造されたワインと、今年収穫された「スチューベン」から醸造された「ヌーヴォー」の2種類のワイン、そして地元の食材をふんだんに使用した料理が振舞われ、参加者からは「どちらのワインも飲みやすくとてもおいしい、また料理にも良く合います」と好評を得ていました。△場内に飾られたケルナー生産者の写真



△参加者に好評だったケルナーとヌーヴォーワイン

鶴田の味を「ふるさと鶴田会」へ

12月19日（金）、20日（土）の2日間、鶴田町生活改善グループ協議会（小野寺のり子会長）のみなさんが、ふるさと鶴田会の会員からの注文のあった方に送る「ふるさとパック便」の調理と箱詰め作業を行いました。

昨年度中は30パックの注文があり、今年度は好評を得まして53パックとたくさんの注文がありました。今回発送されたパックの内容は、①キュウリのしょうゆ漬②竹の子の水煮③ワラビのしょうゆ漬④フキの水煮⑤赤かぶの千枚漬⑥煮豆（金時）⑦うんぺい⑧リンゴチップス

（紅玉）⑨りんご（ふじ・王林各1個）の9品。価格は、1箱3,000円（送料、代引き手数料込み）で販売されました。



△ふるさとの味が詰まったパック便



△鶴田の味を届けようと精を出す生活改善グループのみなさん



△さまざまなキャラクターに仮装し、大いに盛り上がった

寒さを吹き飛ばせ！親子レク大会

1月10日（土）、鶴田町教育委員会と鶴田町子ども会育成連絡協議会（会長中村琢司）が主催する「第24回親子レク大会」が体育センターで開催され、各町内から親子60人が参加して、冬休みの楽しい一日を過ごしました。

大会では、親子混合の4チームに分かれて、頭と体を使ったさまざまなゲームで点数を競い合い、最後に行われた「新春仮装コンテスト」では楽しいキャラクターにふんした子どもたちに参加者全員が大笑い、冬期間の運動不足解消と健康づくりに一役買ったイベントになりました。



△10人縄跳びで大ハッスル

つわもの 囲碁将棋の強者が鶴遊館に集まる

1月27日（火）、北津軽郡社会福祉協議会主催・鶴田町社会福祉協議会（中野●司会長）主管「第21回北津軽郡シルバー囲碁・将棋大会」が鶴田町保健福祉センター「鶴遊館」で愛好家36人の参加のもと開催されました。

囲碁の部は全員が有段者同士のハイレベルな戦い、将棋の部は有段者と一般に別れての白熱した戦いが繰り広げられ、日頃培った技をいかに碁盤や将棋盤に打ち込んでいました。なお、大会結果は次のとおり。

<囲碁の部>

優勝 鶴田町 中野昌光
準優勝 板柳町 野呂 正
第3位 板柳町 山口一三郎

<将棋有段の部>

優勝 板柳町 千葉哲夫
準優勝 板柳町 村上近衛
第3位 板柳町 山本孝昭

<将棋一般の部>

優勝 中泊町 角田春芳
準優勝 鶴田町 藤田義光
第3位 板柳町 須藤勝太郎



△次の一手にも緊張感が伝わってきます